

殿山第二小だより

令和 3年 5月12日 第 6 号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

未だかつてない新型コロナウイルス感染拡大で、私たちの生活も大きく変わって1年が過ぎました。当たり前にあった日常が、急転してしまい、心の在り様と社会の状況変化とのギャップに悩まされ続けているというのが現在の姿でしょうか。先が見通せない今、心配や不安はぬぐいられません。

人は、「不安」や「我慢」の状態が続くと、誰しもが“疲れ”を感じてしまいます。「いろいろ予防策をとっているのに、成果が見えてこない。」「予防策をとっているのにより悪い状態になってしまう。」となるとなおさら“疲れ”も倍増することでしょう。

このように、人には誰もが陥りやすい負の感情がある、ということを知って自分自身の感情の持ち方に一息いれて、客観的に見つめ直す“余裕”の気持ちを持つようにすることが大事なことと思います。

心と体のバランスを上手くする方法は、やはり基本的な生活習慣を維持していくことだと考えます。

『早寝』『早起き』『朝ごはん』といつも言われていることですが、『睡眠時間』の確保と栄養バランスの摂れた『食事』、適切な『日光浴』『運動』は、三密状況（一、換気の悪い密閉空間 二、大勢がいる密集場所 三、間近で会話する密接場面）をつくらないようにしながら意識して日常生活を過ごすように心がけたいものです。

“命を守る”ための行動を続けながら、気持ちの在り様は少し緩やかにして、この困難をみんなで乗り越えていきたいものです。

やさしい言葉遣いを
心に留めながら！

自分の考えを伝えるということ

学校では、“わかる・できる授業づくり”を創造していく一つの手だてとして、『書く』ということを実際にノートに書いたり、タブレットのロイロノートを活用したりして意識して取り組みをすすめています。

わかったこと・気がついたこと・考えたこと等を『書く』ことで自分自身の思考を整理し、周囲の人たちに正しく伝えられるように『話す』力につながるものだと考えているからです。

また、話を『きく』力も、『書く』力が身につくことで、一つ一つの言葉から相手の想いを想像して『きく』ことができるようになって考えています。

さて、私事ですが、殿山第二小学校 校長として、思いや考えを保護者の皆様や地域の皆様に伝えたいと考え、「殿山第二小だより」を発行したり、ブログホームページで発信したりしているのですが、毎回毎回、この文章で伝わるのだろうかと思い悩んでいます。「文字として残ることで、誤解を招いてしまう表現になってはいないだろうか？」一番の心配事です。

『継続は力なり』を私自身にも言い聞かせながら、自分の思い・思いや考えを伝えることを続けていきたいと思っています。



5年生授業の様子